



(財)年金総合研究センター

フォーラム開催のご案内

「企業年金運営者のための内外会計基準の動向と企業年金」

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平成12年度に退職給付会計が導入されて以来、退職給付金の積み立て状況が企業会計に直接反映されるようになりました。導入後4年経過した今日までに、積み立て状況を悪化させる運用環境の悪化など、様々な経験を経て退職給付会計のメリット・デメリットがそれぞれ浮き彫りになってきました。

これらの日本の状況を踏まえると、年金運用者及び基金経営者そして企業経営者が今後の年金基金のあるべき姿を模索する上で、諸外国の主な退職給付会計制度を把握することは非常に有用であると考えられます。今回のフォーラムでは、アメリカとイギリス、日本そして国際会計基準(IAS)といった世界の主だった会計基準における退職給付会計の取り扱いを比較検討しながら、日本の企業年金運営における問題点を明らかにしてその解決策を議論したいと考えております。

今回のフォーラムが年金運用関係者及び会計関係者の方々の今後の検討のお役に立てば幸いに存じます。できるだけ多くの方のご参加をお願いする次第です。

記

1. 日時 平成16年12月13日(月) 14:00～16:30 (13:15 開場)
2. 会場 発明会館 ホール
港区虎ノ門2-9-14 発明会館 B1 TEL 03-3502-5499
3. プログラム
 - 14:00～14:10 開会挨拶
 - 14:10～14:50 **基調講演 「米英の会計基準及び国際会計基準の現状について」**
今福愛志 日本大学経済学部 教授
 - 14:50～15:30 **基調講演 「日本の退職給付会計が年金運営に与える影響」**
枇杷高志 あずさ監査法人 シニアマネージャー
 - 15:30～15:45 休憩
 - 15:45～16:30 **パネルディスカッション及び質疑応答**
「企業年金運営者のための内外会計基準の動向と企業年金」
浅岡泰史 厚生年金基金連合会 常務理事
今福愛志 日本大学経済学部 教授
大山義広 三井アセット信託銀行 年金リサーチセンター研究理事
柏崎重人 大和総研年金事業開発部 投資支援戦略グループ長 シニアアナリスト
枇杷高志 あずさ監査法人 シニアマネージャー (敬称略)
 - コーディネーター 棚橋俊介 年金総合研究センター 主任研究員

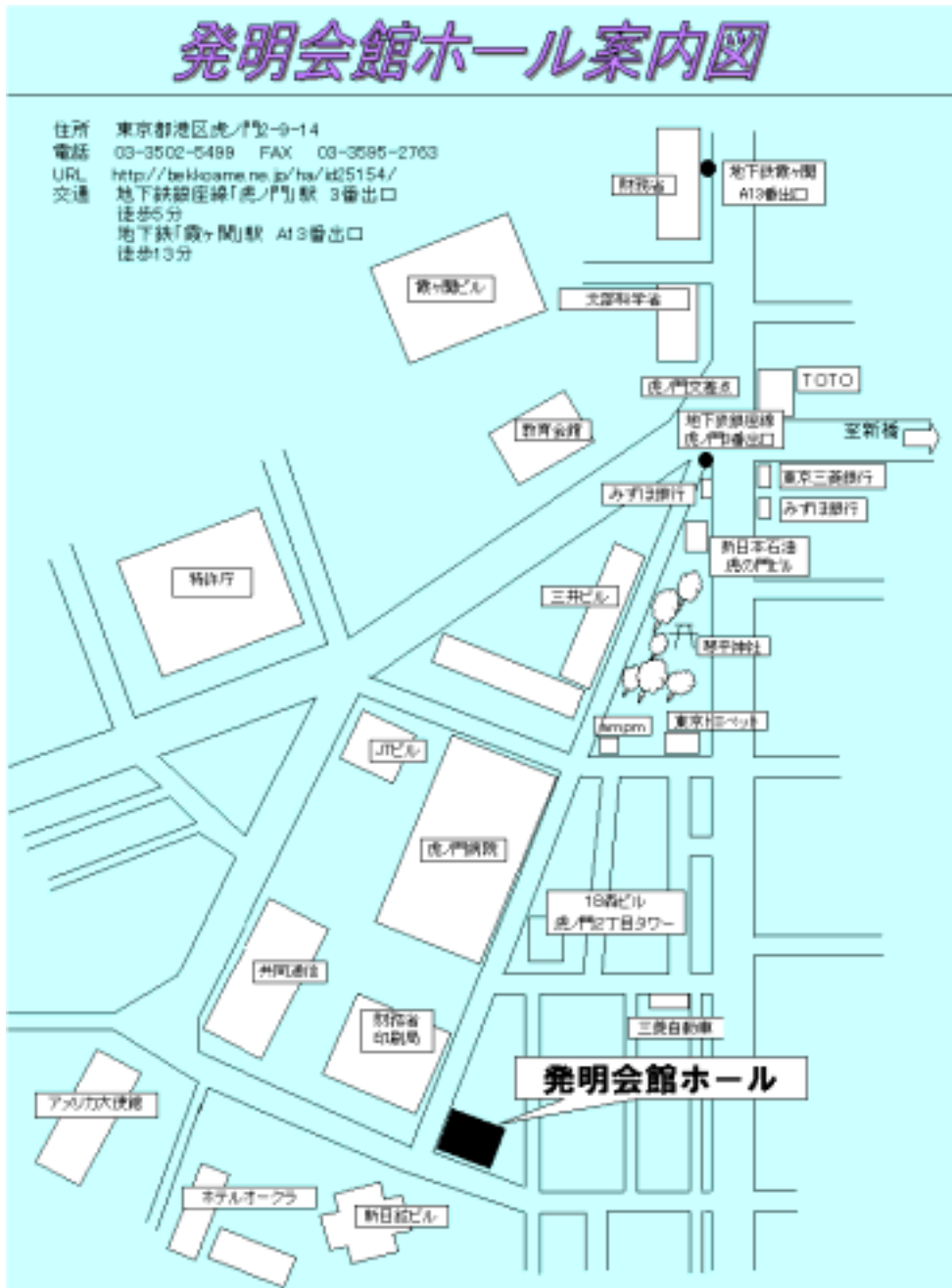
16:30 閉会

4. **参加費** 2,000円(賛助会員は無料)

5. **参加要領** 別紙参加申込書に記入の上、FAX(03-3509-1663)にてお申込下さい。

* フォーラム内容についてのお問合せは、研究部 春日・棚橋(3509-1662 研究部直通)までお願い致します。

会場のご案内



- 地下鉄 銀座線 「虎ノ門駅」3番出口より徒歩5分
「霞ヶ関駅」A13番出口より徒歩13分
- 地下鉄 日比谷線 「神谷町駅」4番出口より徒歩5分

16年 月 日

12/13 フォーラム参加申込書

一般

団体名	
-----	--

FAX 03-3509-1663

	1	2
ふりがな		
参加者氏名		
所属・役職		
住所		
Tel		

申込要領

締切：12月6日(月)

- ・参加費用 **2,000円(ひとり)**
- ・振込先 **みずほ銀行 西銀座支店 普通1083444 (財)年金総合研究センター**
- ・定員 200名(定員になり次第締め切らせていただきます)
- ・参加者が3名以上の場合は、この用紙を北へして申込み下さい。

問合先 〒 105-0001 港区虎ノ門2-6-4 11森ビル4F
(財)年金総合研究センター 担当:豊田・宮田
TEL:03-3509-1661 FAX:03-3509-1663